

郷土かみのかわの歴史・文化財

町指定文化財 川中子村年貢割付状

豊臣秀吉以降の天下統一事業の中で、農村をどのように統治していくかは、重要な課題でした。安定した社会体制を目指すために、武士と農民の身分を分け、武士による農民の支配体制を明確にしたのです。しかし、これだけでは、農民は抑圧されるだけで不満が溜まります。この解決策として、村に自治権を与えて不満を解消しようとした。これを村請制度といえます。

この制度では、農民の代表である村役人を中心に、年貢などの納入から、法律の遵守、そして宗門人別改帳や戸籍の作成、農民の移動の許可、山林・原野・用水の管理など多方面に渡り自治が行われました。この中で最も重要な年貢の徴収に当たっては、村ごとに決められた年貢高を算定した書類が、領主から配られたのです。これが年貢割付状

です。これを受けた村役人は、家ごとに年貢を割り当て、村として一括納入しました。仮に納められない家があった場合は、他の家が連帯して負担したのです。この年貢に関する村請制度が、栃木県内ですべてから始まったかは議論がありますが、これまでに発見された年貢割付状の中で早いものの一つが、1601（慶長6）年に作成された今月紹介する「町指定文化財 川中子村年貢割付状」なのです。

この割付状は、当時旧上三川城支配地1万石を治めていた、烏山（現：那須烏山市）城主成田氏が発給したものと考えられます。宛名には「ちくご殿へ 百姓中へ」と書かれており、



川中子村年貢割付状

村の中で影響力を發揮している「ちくご殿」に頼っている様子が伺えます。この「ちくご」という人物はおそらく宇都宮氏に仕え、1597（慶長2）年の改易に伴い帰農した元武士であり、村の中で他の農民より影響力を持つていたと考えられます。後世における年貢割付状の宛名に個人名が無いことからも全体で村請をしていたというより、この段階では一部の有力農民で請け負っていたことがわかります。

また、この割付状は旧暦2月という、まだ春に作成されたにも係らず、洪水や病虫害が発生しても、年貢として25%の税率を課すと定めており、自然の影響を大きく受けていた当時として、

ては、過酷なものであったでしょう。近世の政治・社会体制の大きな変化のうねりが、上三川の地に着実に及んでいくことを、この文書は物語っています。

江戸時代							安土・桃山時代							時代																																																																																																																													
														西暦																																																																																																																													
1643	1637	1623	1619	1617	1616	1615	1613	1603	1601	1600	1598	1597	1595	1593	1592	1591	1590	天正18																																																																																																																									
寛永20	寛永14	元和9	元和5	元和3	元和2	元和元	慶長18	慶長8	慶長6	慶長5	慶長3	慶長2	文禄4	文禄2	文禄元	天正19	天正18	天正18																																																																																																																									
幕府、田畑永代売買禁止令を出す。							島原の乱。							成田家改易。その後、旧上三川城支配地は天領となる。							幕府、人身売買の禁令を出す。							徳川秀忠日光社参。							日光山に徳川家康の靈廟が造営され始める。							大阪夏の陣。豊臣氏滅亡。							幕府伴天連追放令を出す。							徳川家康、江戸幕府を開く。							川中子村年貢割付状が作成される。							関ヶ原の戦い。							このころ旧上三川城支配地が、烏山城主成田氏の支配地となる。							豊臣秀吉死去。							宇都宮氏改易。上三川城廃城。							下野において太閤検地が行なわれる。							宇都宮国綱、朝鮮に進軍。							宇都宮国綱、一族に朝鮮出兵の陣触れをする。							豊臣秀吉、全国の諸大名に朝鮮征伐を発令する。							豊臣秀吉、小田原征伐。北条氏滅亡。							できごと						